

creo+[®]

クイックリファレンスカード

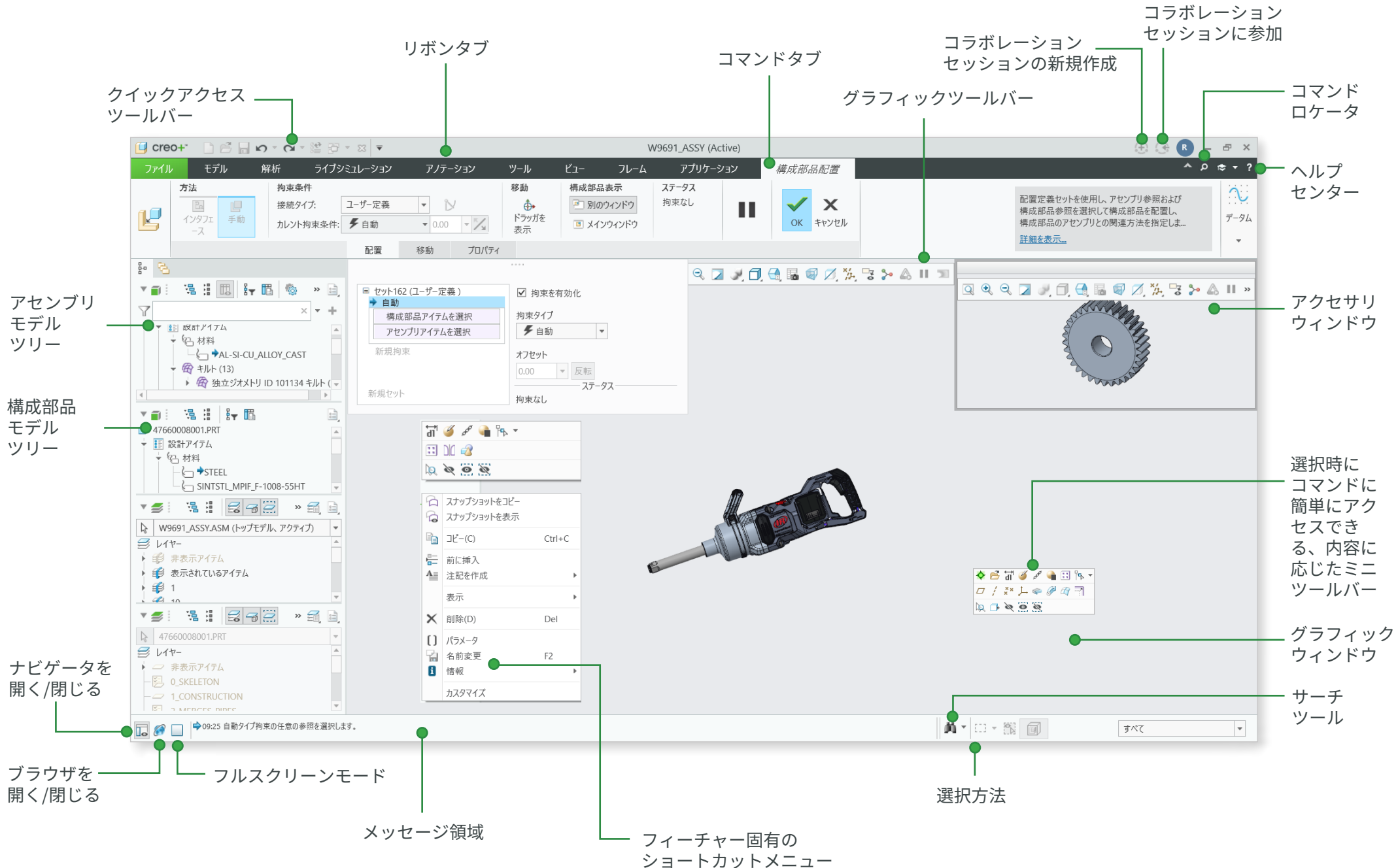


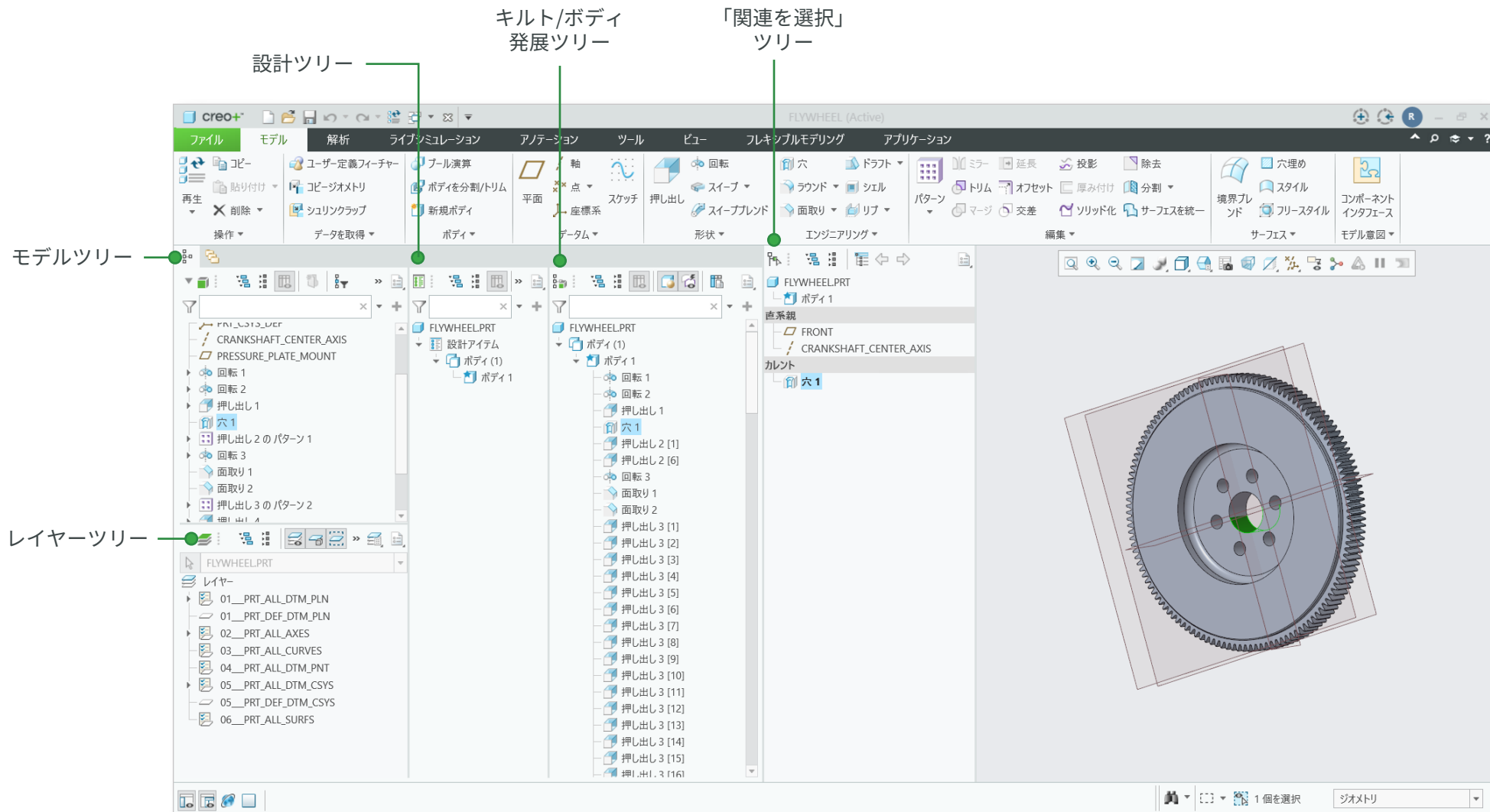
目次

ユーザーインターフェース.....	2
ツリーコンポーネント.....	3
リアルタイムコラボレーション.....	4
ファイルメニュー.....	5
UI カスタマイズ.....	6
キーボードショートカット.....	7
選択およびマウス制御.....	8
コマンドロケータ.....	10
共通のダッシュボード制御.....	11
モデルの回転.....	12
モデルの外観.....	13
高度な選択: チェーンおよびサーフェスセットの作成.....	15
高度な選択: ジオメトリのサーチツール.....	18

ユーザーインターフェース

Creo+ クイックリファレンスカード





リアルタイムコラボレーション

コラボレーショングラフ

バージョンを作成

コラボレーションセッションを共有

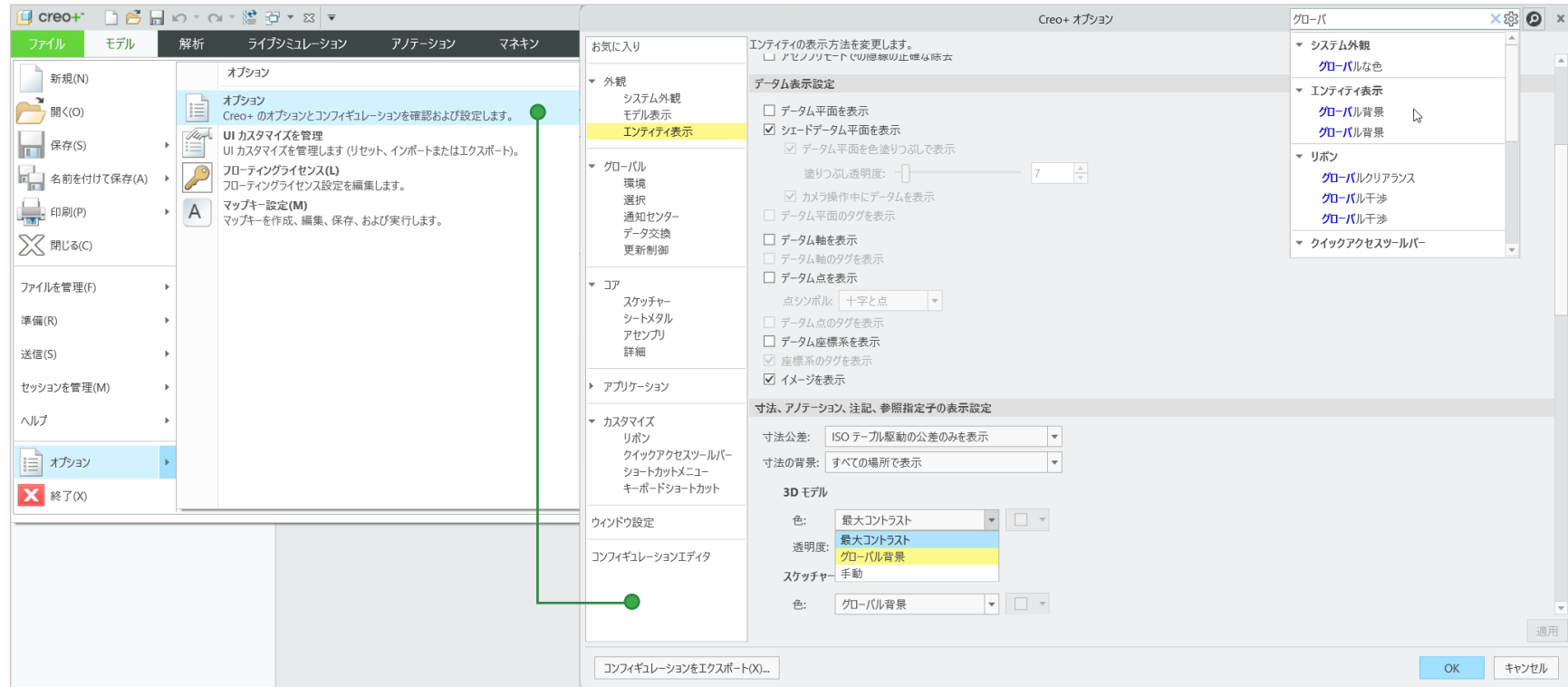
コラボレーションセッションを終了

ユーザー情報

調査ブランチ

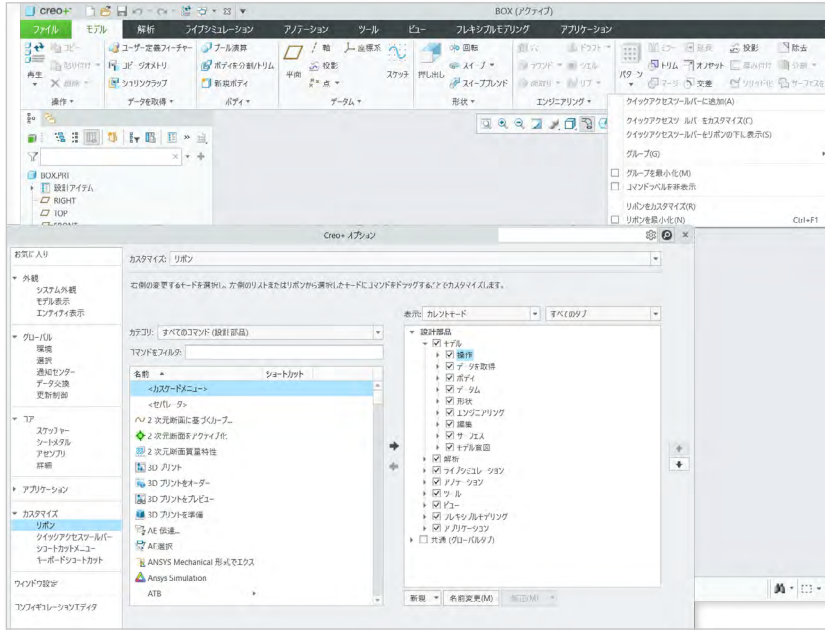
メインブランチ

「ファイル」メニュー

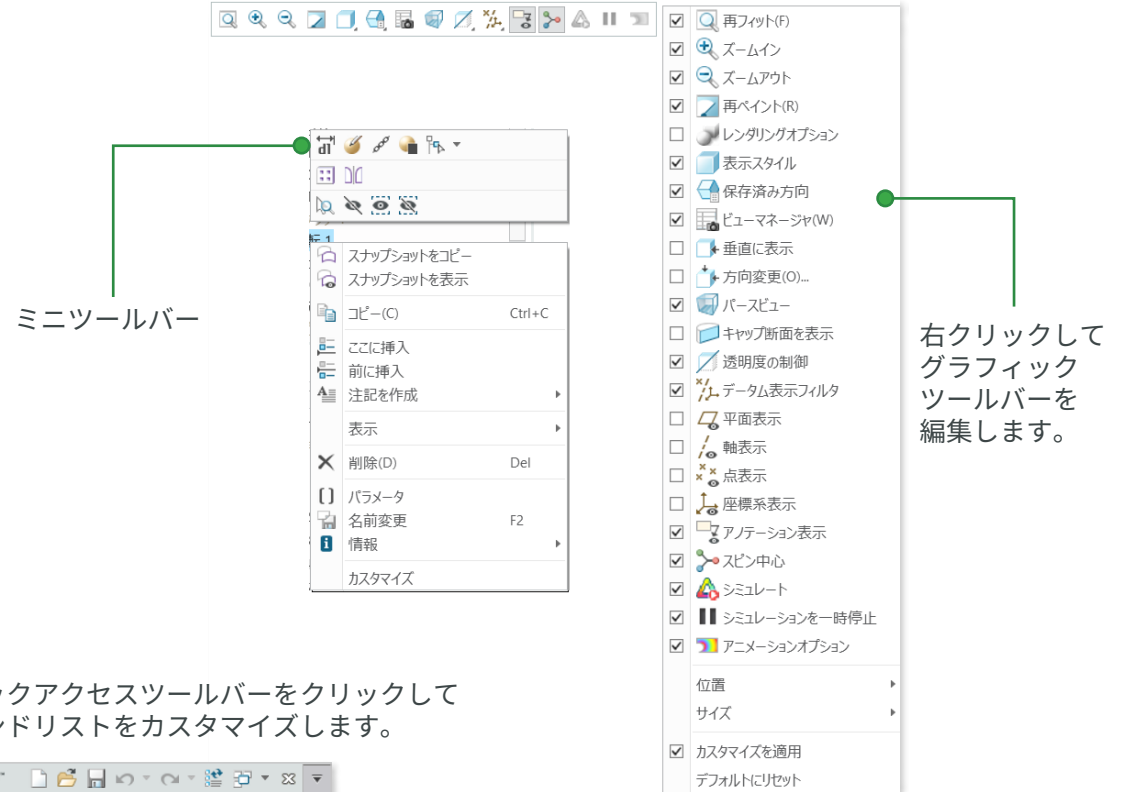


共通のダッシュボード制御

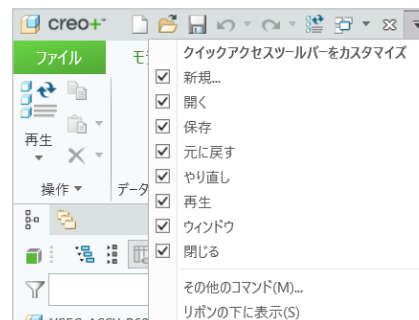
- コマンドを右クリックして、クイックアクセスツールバーに追加するか、リボンをカスタマイズするウィンドウにアクセスします。



- 右クリックすると表示される、ミニツールバーの「カスタマイズ」をクリックするか、ショートカットメニューでカスタマイズします。



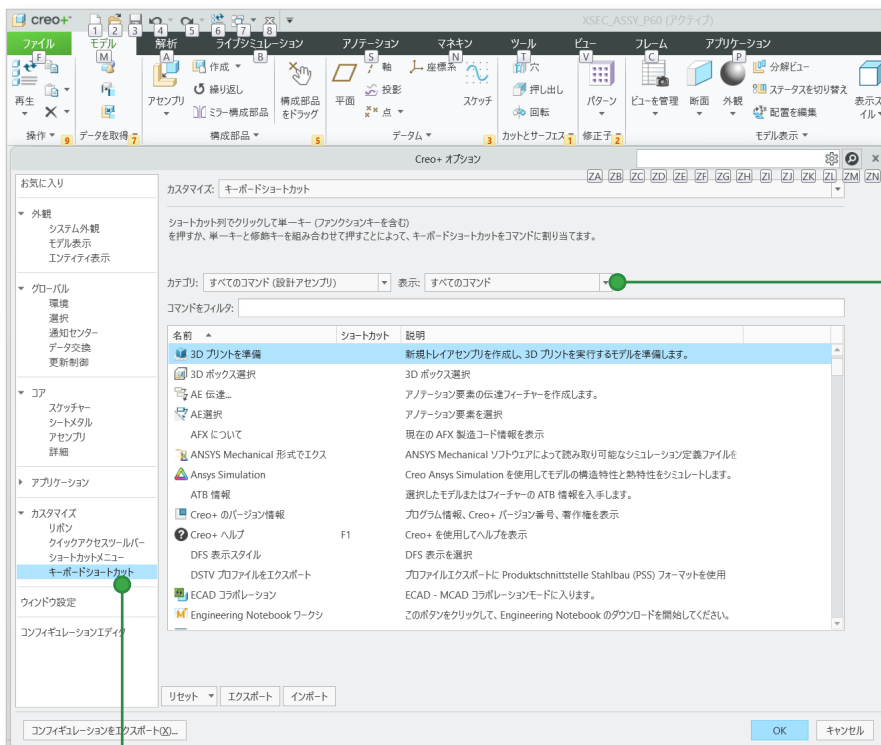
- クイックアクセスツールバーをクリックしてコマンドリストをカスタマイズします。



キーボードショートカット

キーヒント

Alt キーを押してキーヒントを表示します。















フィルター
オプション

キーボードショートカットのカスタマイズ







ショートカットキー

Creo Parametric では、次の標準のキーボードショートカットを使用できます。以下に例を示します。





- 再生 
- 新規ファイル 
- ファイルを開く 
- ファイルを保存 
- サーチ 
- 削除 
- コピー 
- 貼り付け 
- 元に戻す 
- やり直し 
- 再ペイント 
- 標準ビュー 

コピー/貼り付けのショートカットは、アセンブリモードでも使用できます。

マウス制御

- ジオメトリをハイライト  ジオメトリ上で
- 順次選択  ハイライトされるまで
- ハイライトされたジオメトリを選択 
- アイテムを追加選択、またはアイテムを選択解除  Ctrl
- チェーンまたはサーフェスセットを作成  Shift
- 選択を解除  背景上で

キーボードショートカットを使用してモデルを回転

- モデルを右に回転  Shift + →
- モデルを左に回転  Shift + ←
- モデルを上回転  Shift + ↑
- モデルを下に回転  Shift + ↓

スクリーン中心を軸にしてモデルを回転

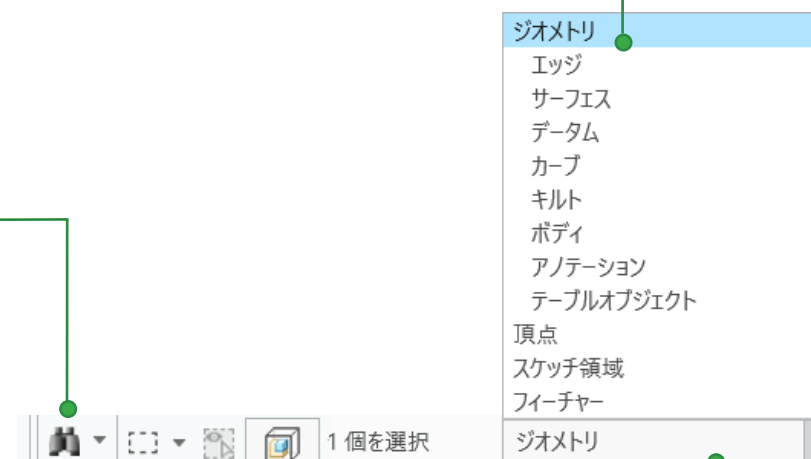
- モデルを右に回転  Alt + Shift + →
- モデルを左に回転  Alt + Shift + ←
- モデルを上回転  Alt + Shift + ↑
- モデルを下に回転  Alt + Shift + ↓

フィルタによる選択範囲の絞り込み

デフォルトの選択フィルタ: ジオメトリを選択する際には、フィーチャーや部品に対する操作などの、拡張コンテキスト操作がサポートされます。フィーチャーまたは部品を直接選択するには、Alt キーを押しながら左マウスボタンを押すか、フィルタを切り替えます。

サーチツール
ジオメトリのサーチツール (フレキシブルモデリングとデータム参照フィーチャーで使用可能)

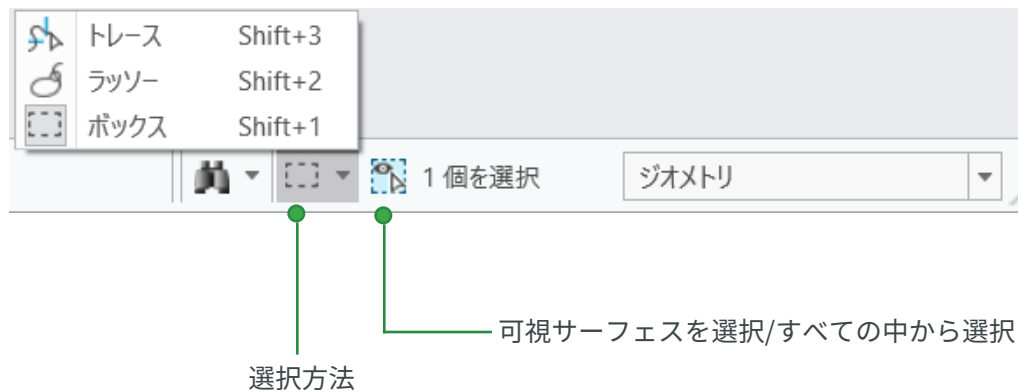
3D ボックスを使用して選択



ヒント: ダブルクリックすると、選択ウィンドウにアイテムが表示されます

アクティブフィルタ

サーフェス選択機能



部品モードとアセンブリモードでのサーフェスの領域選択機能が新たに強化されました。
サーフェスの選択方法:

ボックス選択

- 選択ボックスによって囲まれているサーフェスを選択します。
- ボックス内の可視サーフェスのみを選択するか、ほかのサーフェスに隠れているサーフェスを選択するかを柔軟に制御できます。

ラッソー選択

- 定義されたループによって囲まれているサーフェスを選択します。
- 可視サーフェスのみを選択します。

トレース選択

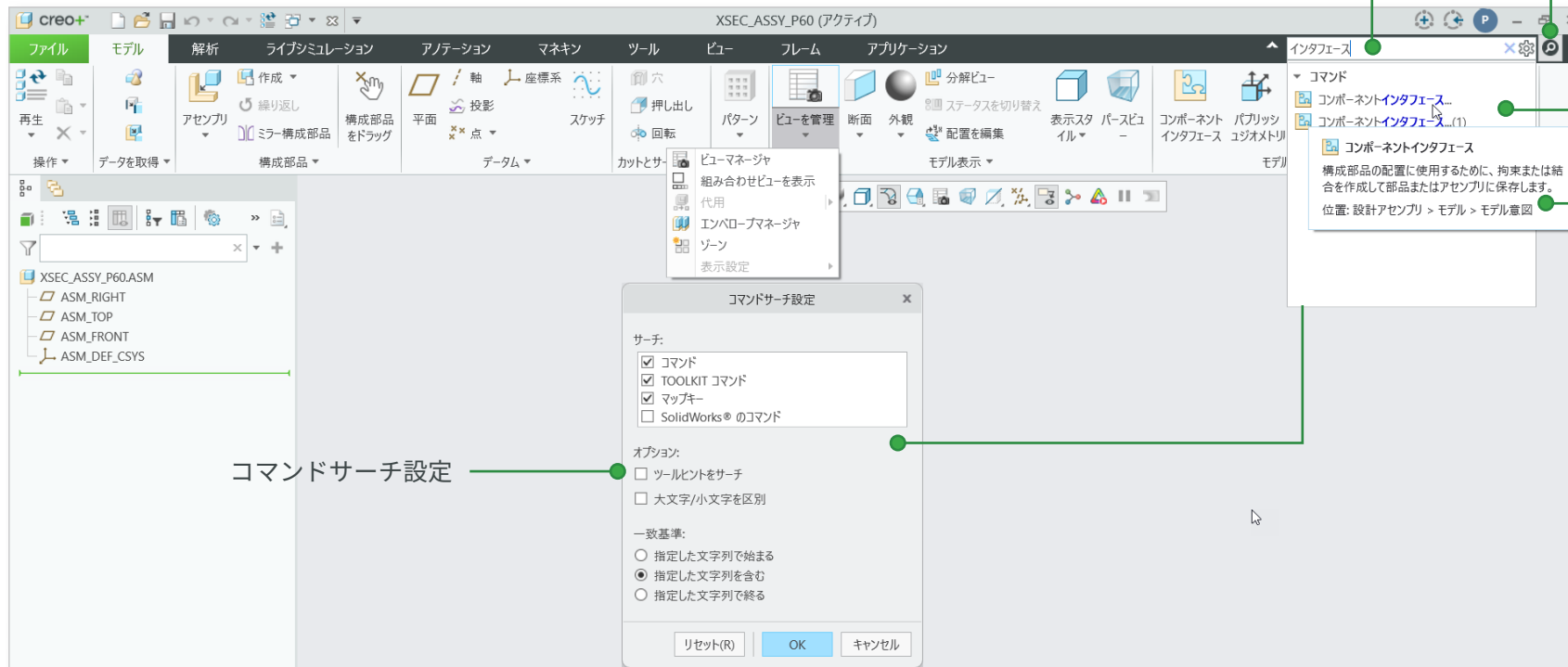
- トレースされたサーフェスを選択します。
- 可視サーフェスのみを選択します。

コマンドロケータ

メインツールバー

サーチするコマンド名を入力

クリックしてコマンドサーチをアクティブ化します。



コマンドサーチ設定



一致するコマンドが一覧表示されます。

• コマンド上にポインタを合わせてパスを確認できます。

• サーチ結果からコマンドを選択できます。

共通のダッシュボード制御

フィーチャー

-  ソリッド
-  サーフェス







穴

-  標準
-  単純




ラウンド

-  セットモード
-  遷移モード

深さ

-  ブラインド
-  対称
-  全貫通
-  次へ
-  サーフェス指定
-  選択項目まで

材料

-  方向を反転
-  材料を除去
-  スケッチ厚み付け

制御

-  ツールを一時停止
-  プレビューなし
-  未接続プレビュー
-  接続プレビュー
-  検証モード
-  完了
-  キャンセル

インターフェースで
配置/手動で配置

3Dドラッグ







配置ウィンドウ

データ
タム
フィーチャー
ツール



ダイナミックビュー

3D モード

キーと中マウスボタンを押したまま、マウスをドラッグします。


- スピン 
- パン 
- ズーム 
- 回転 

2D モード

- パン 
- ズーム 

2D および 3D モード

キーを押したまま、マウスホイールを回転させます。

- ズーム 
- 微調整のズーム 
- 粗調整のズーム 

スピン中心の使用

メインツールバーのアイコンをクリックしてスピン中心を有効にします。



- 有効 - スピン中心の位置を中心にモデルがスピンします。
- 無効 - マウスポインタの位置を中心にモデルがスピンします。

回転モードの使用

メインツールバーのアイコンをクリックして回転モードを有効にします。



- スピン/パン/ズームをより高度に制御できます。
- 選択とハイライトを無効にします。
- 右クリックで追加の回転オプションにアクセスします。
- ショートカットを使用します: Ctrl + Shift + 中マウスボタン。

アセンブリでの構成部品ドラッグモードの使用

メインツールバーのアイコンをクリックして構成部品ドラッグモードを有効にします。



- 構成部品のキネマティック拘束または接続に基づいて構成部品の移動を許可します。
- 構成部品上の任意の位置をクリックしてマウスを移動し、もう一度クリックして移動を中止します。
- 中マウスボタンをクリックして構成部品ドラッグモードを無効にします。
- ショートカットを使用します: Ctrl + Alt + 左マウスボタンでドラッグします。

構成部品配置の制御

- 構成部品ドラッグ



- スピン



- 移動



オブジェクトモード

スピン/パン/ズームをより高度に制御できます。

1. 回転モードを有効にします。
2. 右クリックしてオブジェクト回転モードを有効にします。
3. ダイナミックビュー制御を使用して構成部品を回転させます。
4. 右クリックして「回転モードを終了」を選択します。

モデルの外観

モデルの外観の変更 外観の指定


オブジェクト-アクション

1. サーフェス/キルト/ダイナミックサーフェス/部品を選択します。
2. クリックして「外観」リストを開きます。
3. 必要な外観を選択するか作成します。

アクション-オブジェクト

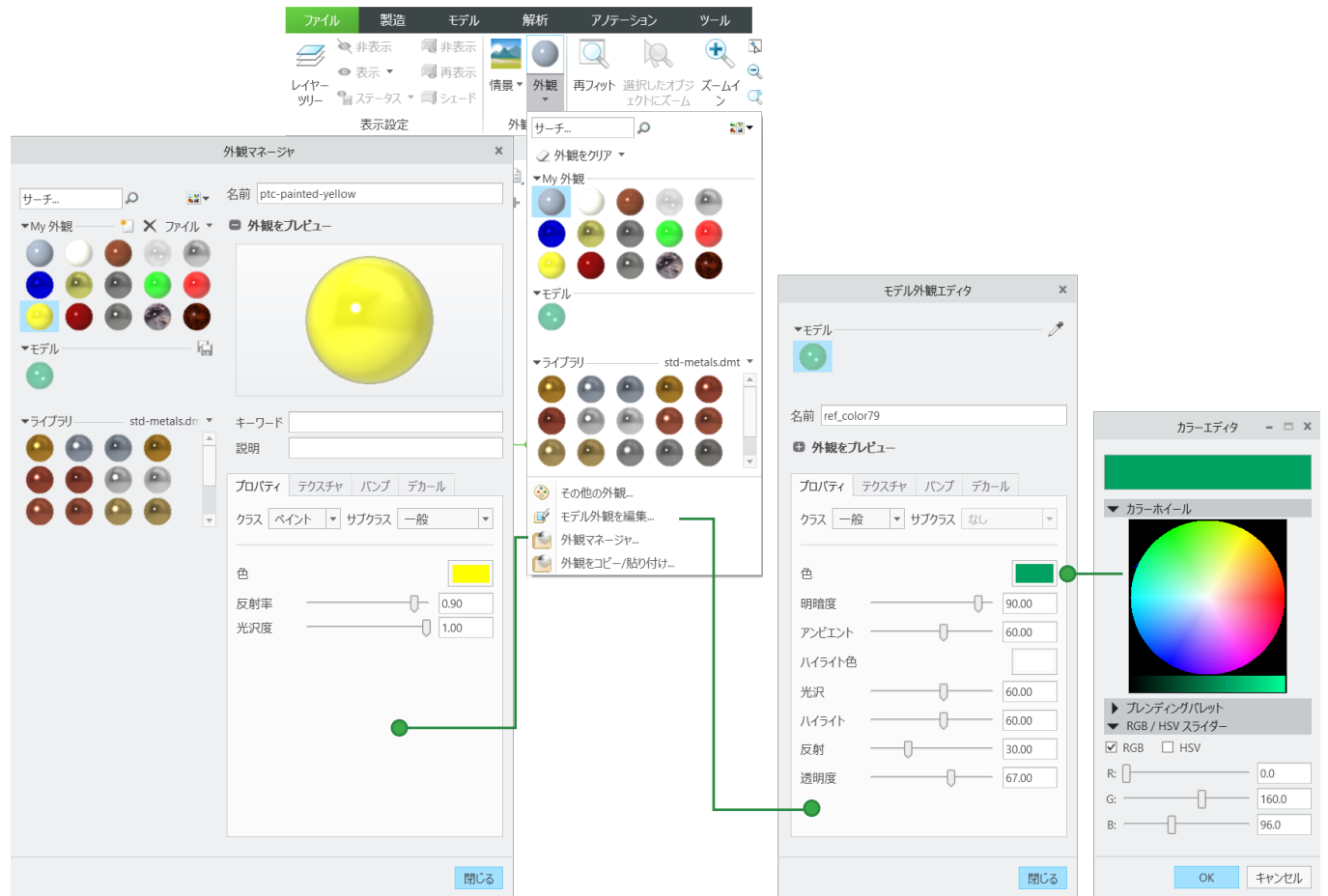
1. クリックして「外観」リストを開きます。
2. 必要な外観を選択するか作成します。
3. 次に選択します：サーフェス、キルト、ダイナミックサーフェス、または部品。

カレントモデルの外観の編集

1. 「外観」リストから「モデル外観を編集」を選択します。
2. ドラッグを使用して外観の属性を調整します。
3. 「マップ」タブを選択してイメージやテクスチャをマッピングします。
4. テクスチャの配置を編集するには、 カラーピッカーを使用してサーフェスを選択します。

外観の管理

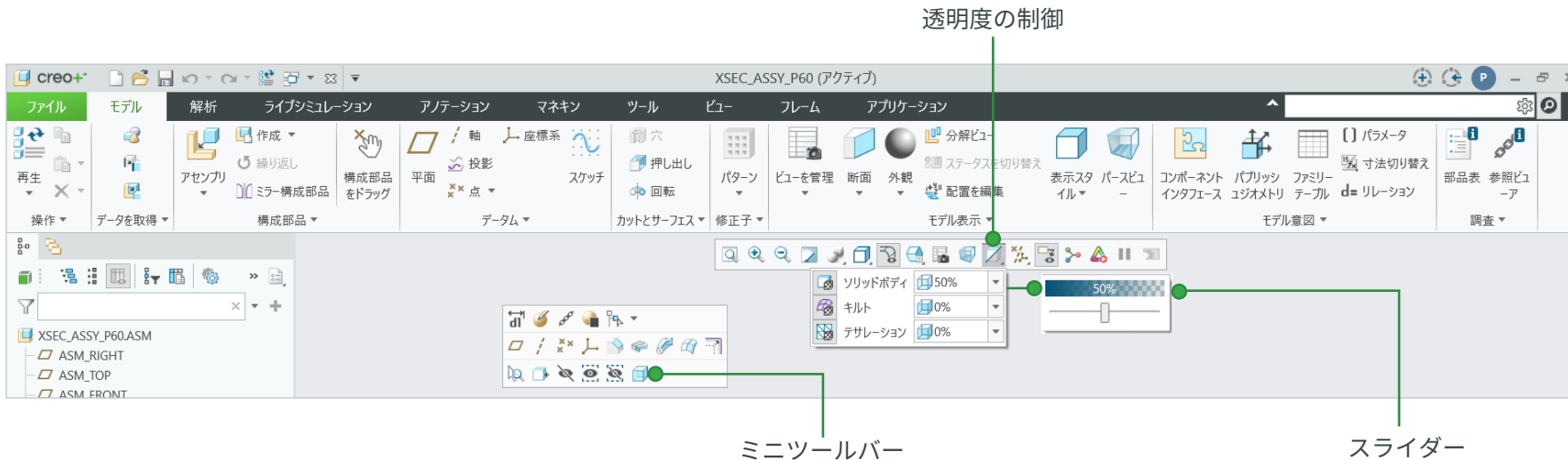
- カスタム外観ライブラリを構築します。
- 定義済みのプラスチックまたは金属の外観ライブラリを利用可能です。
- カスタムライブラリパレットで外観を編集、作成、削除します。
- カスタム外観 (*.dmt) ファイルを定義、保存、読み込みます。



[続き]

ボディの透明度の制御

グラフィックツールバーの  をクリックするか、「ビュー」 > 「表示」 >  「透明度の制御」の順にクリックします。



• 以下のアイテムでサポートされます。



• ソリッドボディ - すべてのソリッドボディの透明度を制御します。デフォルトでは、ソリッドボディは 50 % の透明度です。



• キルト - すべてのキルトの透明度を制御します。



• テサレーション - テサレーションボディの透明度を制御します。たとえば、trueSolid、ファセットジオメトリ、ボリュームジオメトリなどがこれに相当します。

• 透明度のパーセントレベルを設定 - 透明度の厳密な値を設定するには、スライダーを動かすか、値をパーセントで入力します。

• ミニツールバーの「透明にする」コマンドを使用して、選択したボディを透明にします。

一般的な定義

チェーン

終点を共有する隣接エッジやカーブの集合。チェーンは開いている場合と、閉じている場合(ループ)があります。どちらの場合でも、チェーンは常に2つの終点で定義されます。

サーフェスセット

ソリッドまたはキルトからのサーフェスパッチの集合。パッチが隣接する必要はありません。

作成方法

個別

個別のエンティティ(エッジ、カーブ、またはサーフェスパッチ)を1つずつ選択することによって作成します。「個別選択」方法とも呼ばれます。

規則ベース

最初にアンカーエンティティ(エッジ、カーブ、またはサーフェスパッチ)を選択し、次にその隣接(追加のエッジ、カーブ、またはサーフェスパッチの範囲)を規則に基づき自動的に選択することによって作成します。「アンカー/隣接」方法とも呼ばれます。

チェーンの作成

複数のチェーン

1. 最初のチェーンを作成します。
2. Ctrl キーを押したままにします。
3. 新しいチェーンのエッジを選択します。
4. Ctrl キーを放します。
5. Shift キーを押したままにします。
6. 選択したエッジから新しいチェーンを作成します。

個別のチェーン

個別選択

隣接エッジを連続したパスに沿って1つずつ選択するには:

1. エッジを選択します。
2. Shift キーを押したままにします。
3. 隣接エッジを選択します。
4. Shift キーを放します。

規則ベースのチェーン

正接

アンカーエッジに正接するエッジをすべて選択するには:

1. エッジを選択します。
2. Shift キーを押したままにします。
3. 正接チェーンをハイライトします。
必要に応じて順次選択を使用します。
4. 正接チェーンを選択します。
5. Shift キーを放します。

境界

キルトの最も外側の境界エッジを選択するには:

1. キルトの片側エッジを選択します。
2. Shift キーを押したままにします。
3. 境界チェーンをハイライトします。
必要に応じて順次選択を使用します。
4. 境界チェーンを選択します。
5. Shift キーを放します。

サーフェスループ

サーフェスパッチのエッジのループを選択するには:

1. エッジを選択します。
2. Shift キーを押したままにします。
3. サーフェスチェーンをハイライトします。
必要に応じて順次選択を使用します。
4. サーフェスループを選択します。
5. Shift キーを放します。

範囲

サーフェスパッチまたはキルトからエッジの範囲を選択するには:

1. 開始エッジを選択します。
2. Shift キーを押したままにします。
3. 順次選択を使用して目的のチェーンの範囲をハイライトします。
4. チェーンの範囲を選択します。
5. Shift キーを放します。

高度な選択: チェーンおよびサーフェスセットの作成

[続き]

サーフェスセットの作成

個別のサーフェスセット

単一サーフェス

複数のサーフェスパッチをソリッドまたはキルトから1つずつ選択するには:

1. サーフェスパッチを選択します。
2. Ctrl キーを押したままにします。
3. 追加のパッチを選択します。
必要に応じて順次選択を使用します。
4. Ctrl キーを放します。

規則ベースのサーフェスセット

ソリッドサーフェス

モデル内のソリッドジオメトリのサーフェスパッチをすべて選択するには:

1. ソリッドジオメトリでサーフェスパッチを選択します。
2. 右クリックして「ソリッドサーフェス」を選択します。
 - すべてのサーフェスを選択します。
 - すべてのボディのサーフェスを選択します。

キルトサーフェス

キルトのサーフェスパッチをすべて選択するには:

1. サーフェスフィーチャーを選択します。
2. 対応するキルトを選択します。

ループサーフェス

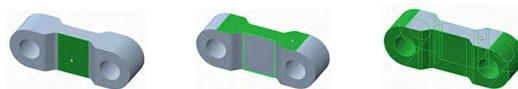
サーフェスパッチのエッジに隣接するサーフェスパッチをすべて選択するには:

1. サーフェスパッチを選択します。
2. Shift キーを押したままにします。
3. パッチのエッジ上にポインタを配置し、ループサーフェスをハイライトします。
4. ループサーフェスを選択します (最初のサーフェスパッチは選択解除されます)。
5. Shift キーを放します。

シードサーフェスと境界サーフェス

シードサーフェスパッチから境界サーフェスパッチセットまでのサーフェスパッチをすべて選択するには:

1. シードサーフェスパッチを選択します。
2. Shift キーを押したままにします。
3. 境界として使用する1つ以上のサーフェスパッチを選択します。
4. Shift キーを放します。すべてのサーフェスがシードから放されます。



サーフェスセットからのサーフェスパッチの除外

サーフェスセットの作成中または作成後にサーフェスパッチを除外するには:

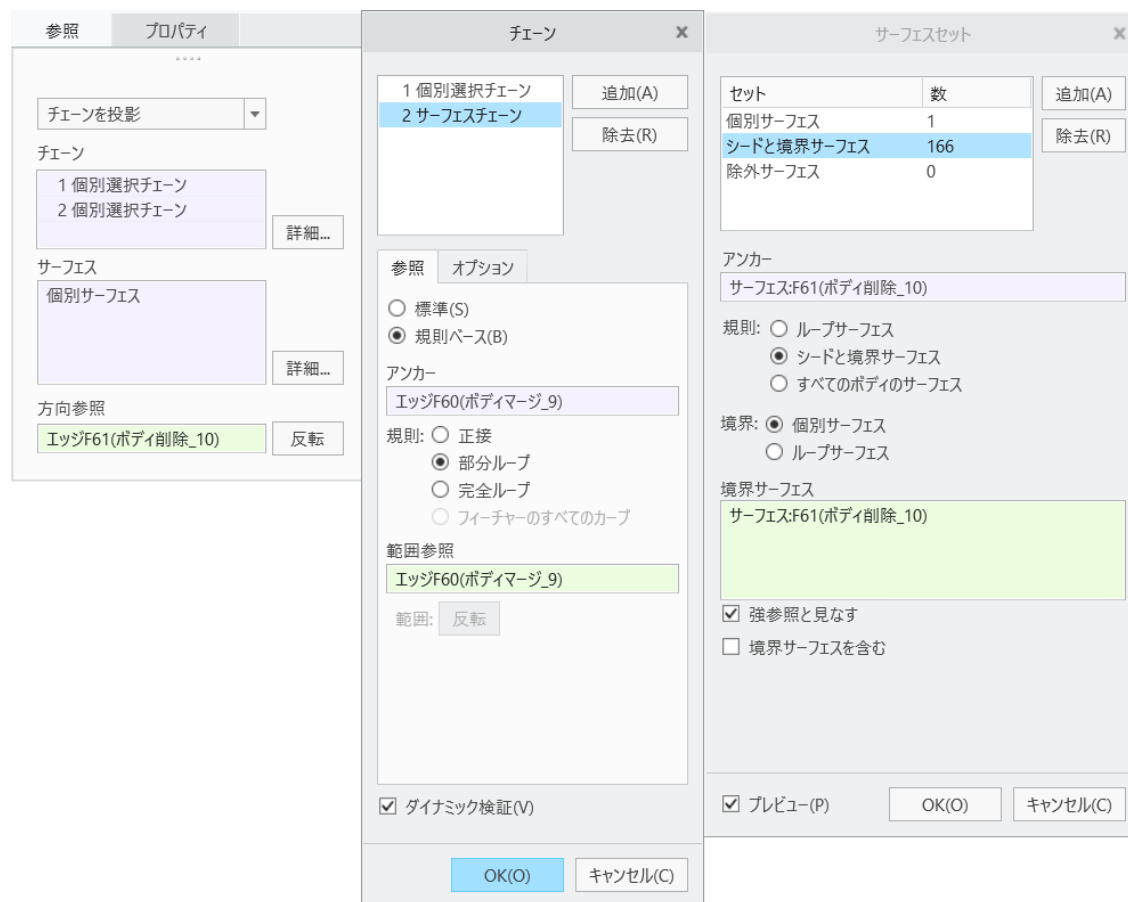
1. サーフェスセットを作成します。
2. Ctrl キーを押したままにします。
3. サーフェスセットからパッチをハイライトします。
4. パッチを選択して、サーフェスセットから選択解除します。
5. Ctrl キーを放します。

高度な選択: チェーンおよびサーフェスセットの作成

[続き]

ダイアログボックスを使用したチェーンおよびサーフェスセットの作成

チェーンとサーフェスセットを作成および編集するには、コレクターの横の「詳細」をクリックします。



高度な選択: ジオメトリのサーチツール

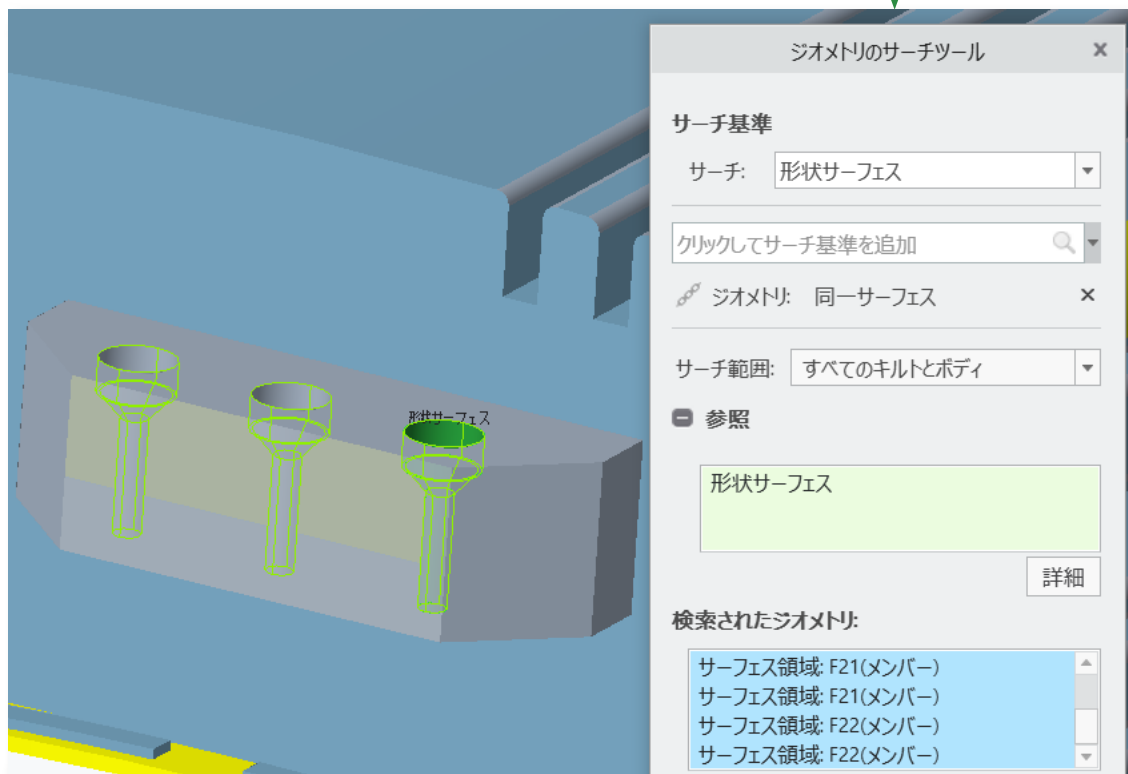
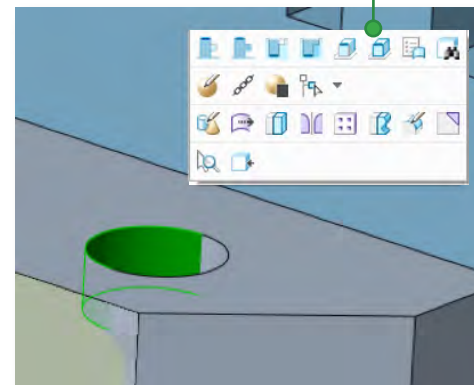


ジオメトリサーチ
規則を使用してモデル内のジオメトリアイテムをサーチして選択します。

ジオメトリ

ジオメトリサーチを開く

Shift



ジオメトリのサーチツール

サーチ基準

サーチ: 形状サーフェス

クリックしてサーチ基準を追加

ジオメトリ: 同一サーフェス

サーチ範囲: すべてのキルトとボディ

参照

形状サーフェス

詳細

検索されたジオメトリ:

- サーフェス領域: F21(メンバー)
- サーフェス領域: F21(メンバー)
- サーフェス領域: F22(メンバー)
- サーフェス領域: F22(メンバー)

© 2024, PTC Inc. (PTC). All rights reserved. ここに掲載した説明は、情報としてのみ提供されるものであり、予告なしに変更されることがあります。PTCがその内容に関して保証または責任を表明するものではありません。PTC、PTCのロゴ、およびすべてのPTC製品の名前とロゴは、アメリカ合衆国およびその他の国におけるPTCおよび(または)その子会社の商標または登録商標です。その他すべての製品名または会社名は、それぞれの所有者の資産です。あらゆる機能を含め、すべての製品のリリース時期はPTCの判断で変更されることがあります。

Creo+